

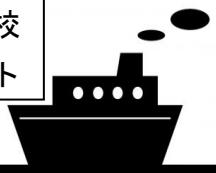


がっこう

学校だよい

令和元年9月11日
大阪市立港晴小学校
はぐくみネット

9月号



◇熱中症対策について◇

本年度も最高気温が35度を超える「猛暑日」が続いております。それに伴い、「熱中症」にかかる大阪の暑さ指数において、「危険」及び「厳重警戒」の予報が環境省より連日発表されています。

昨年度に引き続き、本校では2学期より各学級担任が「携帯型熱中症計」を携帯し、暑さ指数を随時確認するようになっています。屋外での運動（活動）中に「危険」及び「厳重警戒」と確認された場合は、以下に示す運動に関する指針を参考に対応いたします。体育館で活動する場合も、全ての窓等を開放し、大型ファンや、大型扇風機を稼働させ、空気が流動した環境づくりを行っています。

熱中症予防においては、こまめな水分補給が特に重要です。水分補給のポイントは、「こまめな水分補給」「のどが渴く前に水分補給」「1日あたり1.2リットルの水分補給」等とされています。今後も、子ども達の熱中症予防にご協力をお願いいたします。



校長 三好 充

○運動に関する指針

気温 (参考)	暑さ指数 (W B G T)	熱中症予防 運動指針	本校での対応
35°C 以上	31°C 以上	【危険】 運動は原則禁止	運動場での運動は中止。 空調のある教室に移動する。
31~35°C	28~31°C	【厳重警戒】 激しい運動は中止	運動場での運動は中止。 体育館で水分補給をし、児童の体調を観察しながら活動する。
28~31°C	25~28°C	【警戒】 積極的に休息	
24~28°C	21~25°C	【注意】 積極的に水分補給	
24°C 未満	21°C 未満	【ほぼ安全】 適宜水分補給	

※参考：（公財）日本体育協会「スポーツ活動中の熱中症予防ガイドブック」（2013）